

6月定例会のあらまし

一般会計に2億8241万円を追加

新型コロナウイルスワクチン個別接種の実施など

6月定例会を、5月25日から6月22日までの29日間の会期で開きました。

市長から条例の一部改正、一般会計補正予算など13件が提案され、全て原案のとおり可決しました。その他、請願3件を審議の上、賛成少数で不採択と決定しました。

一 一般会計の補正予算を可決しました。2億8241万7千円を追加し、総額318億6497万5千円となりました。

追加された主な内容は、次のとおりです。

高齢者福祉を目的としたご寄付を高齢者の認知症対策の周知や啓発へ有効的に活用する、老人福祉費10万円。



新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中、低所得のひとり親世帯以外の子育て世帯を支援する、子育て世帯生活支援特別給付金給付事業費7616万7千円。



市内の医療機関において個別接種を実施する、新型コロナウイルスワクチン接種事業費1億7683万円。

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中、一定の要件を満たす生活困窮世帯を支援する、新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金給付事業費112万8千円。

小学校の図書の実充を目的とした30万円のご寄付があったため、図書の増冊費用として、3校分の事務管理費各10万円。



職業講話や体験活動などを通じて児童の育成を図る、キャリアスクールプロジェクト(甚目寺西小)7万円。

現在使用禁止としている美和中学校体育館の解体工事により撤去する駐車場の代替施設を整備す

る、美和中学校体育館整備費1659万5千円。

七宝総合体育館敷地内の地盤沈下により陥没した排水管を修繕する、施設整備費635万9千円。

(主な質疑は5ページに掲載しています。)

国 国民健康保険税条例の一部改正条例を可決しました。

改正内容は、新型コロナウイルス感染症の影響による国民健康保険税の減免措置の期間を延長するものです。

介 護保険条例の一部改正条例を可決しました。改正内容は、新型コロナウイルス感染症の影響による介護保険料の減免措置の期間を延長するものです。

正内容は、新型コロナウイルス感染症の影響による介護保険料の減免措置の期間を延長するものです。

教

育委員会委員、溝口正己氏(再任)、笹野

奈津子氏(新任)の任命について同意しました。

人

権擁護委員候補者、横井公雅

氏(再任)、近藤純子氏(再任)、松浦ひで子氏(新任)、渡邊英晃氏(新任)の推薦について適任と答申しました。

一

般質問を、6月3日、4日に行いました。22人の議員のうち、7人が登壇。市の行政全般についてさまざまな質問をしました。

(質問の内容は8ページから12ページまでに掲載しています。)